

# 令和5年度 穴吹地区地域福祉活動計画実行委員会 活動記録

取り組み	活動の内容	評価・今後の取り組みに向けて
<p><b>(防災) (生活)</b> ○あんしんカード啓発</p> 	<p>内 容： 各事業開催時等での、あんしんカードの啓発・推進</p> 	<p>☆地域との支え合い（つながり）への意識づけや災害時の安心安全へとつながる取り組みとして、研修会開催時などに啓発を行うことで住民の意識向上につながった。</p> <p>●今後もあんしんカードが十分活用されるよう、地域の各種行事などにおいて継続した啓発活動を行い、併せて、高齢者世帯や一人暮らし高齢者世帯の方に対して、記入支援にも取り組んでいきたい。</p>
<p><b>(環境)</b> ○環境保全の推進 ○ポケットティッシュ配布</p>  <p>○看板清掃</p> 	<p>日 時： 令和5年7月29日(土)及び8月6日(日) 場 所： 清月屋敷下・リバーサイドしでの家下・ブルーヴィラ下・白人神社下</p> <p>参加者： 12名(実行委員)</p> <p>内 容： 環境保全ポケットティッシュの配布</p> <hr/> <p>日 時： 令和5年10月23日(月) 場 所： 小島・三谷方面、穴吹農免道路筋 新山・拝村・尾山方面、口山白人神社方面</p> <p>参加者： 22名(協力員・実行委員・事務局)</p> <p>内 容： ゴミ捨て禁止看板の清掃</p>	<p>☆環境保全活動として、夏には穴吹川を利用されている方へゴミの持ち帰り啓発のポケットティッシュ配布を行った。利用者からも、「ゴミの持ち帰りは常々から意識している」との反応が増している。</p> <p>また、秋には昨年同様協力員さんと共に、町内に設置している「ゴミ捨て禁止」などの看板清掃を行ったことで見やすい看板となり、環境美化啓発へとつながった。</p> <p>●穴吹川への環境美化は、年々良くなっているようだが、人目につかない地域への不法投棄は、まだまだ後を絶たない。今後も引き続き不法投棄などの啓発活動に取り組んでいき、将来的には地域も巻き込んだ活動へとつなげていきたい。</p>
<p><b>(生活) (環境)</b> ○地域福祉活動リーダー研修会</p> 	<p>日 時： 令和6年1月18日(木) 場 所： 穴吹農改センター 多目的ホール</p> <p>参加者： 51名 (自治会長・小ネット・サロン・協力員・実行委員・事務局)</p> <p>内 容： 地域活動報告 報告：宮成いきいきサロン 空き家所有者の責任と負担・相続登記義務化について 講師：空き家コンシェルジュ</p> 	<p>☆空き家問題や相続登記義務化についての研修を行った。参加者アンケートに「近い将来抱える問題だ」と複数記載があったことから個々に空き家対策について考える良い機会となった。また、空き家を有効活用したふれあいきいきサロンの活動報告も行われた。「提供者と地域が支え合っている。自分たちで協力し合いより良い生活をしている」との感想が聞かれ、地域活動の良さや空き家の活用法などを知ってもらえることができた。</p> <p>●今後も、研修会を通して地域活動の良さを広めて新たなリーダー発掘へつなげていきたい。また、事後アンケート結果で「よかった、参考になった」との意見が多数あったが、それ以上に災害に対する関心が高かったことから今後の研修テーマに取り入れ防災意識を高めていきたい。</p>
<p><b>(健康)</b> ○穴吹地区ミニウォーキング</p>  <p>○口山地区ウォーキング大会</p>  <p>○食生活改善研修会</p>  <p>○健診受診啓発</p> 	<p>日 時： 令和5年5月20日(土) 場 所： 穴吹農改センター 出発</p> <p>参加者： 50名(住民・実行委員・事務局)</p> <p>内 容： 穴吹地区 ミニウォーキング大会の開催 穴吹農改センター～ふれあい橋～穴吹橋 約3.5km</p> <hr/> <p>日 時： 令和5年11月19日(日) 場 所： 穴吹町口山旧宮内小学校 出発</p> <p>参加者： 170名(住民・消防団・婦人会・実行委員・事務局)</p> <p>内 容： 宮内地区 ウォーキング大会の開催 田方～知野コース 約2.4km 調子野～首野コース 約5.5km</p> <hr/> <p>日 時： 令和5年7月12日(水) 場 所： 穴吹農村環境改善センター</p> <p>参加者： 21名(協力員・ヘルスマイト・実行委員・事務局)</p> <p>内 容： 「穴吹地区における健診受診率と健康課題について」 講師：保険健康課 管理栄養士 生活習慣病改善のための調理実習</p> 	<p>☆健康づくりとして、春には穴吹地区でミニウォーキングを開催した。コースも前回とは違って雄大な吉野川を眺めながら、参加者も楽しんでいた。また、秋には毎年恒例となっている口山地区ウォーキング大会を宮内交流の里運営協議会と合同で開催した。子供から高齢者までの多世代の参加であり、個々の体調に合わせてコースも長い距離と短い距離の選択ができるようになっており、どちらのコースも参加者たちは周囲の風景を見ながら楽しんでいた。口山地区ウォーキング大会は、地元消防団や婦人会も協力し地域一体の取り組みとなっており、良き地域の集いの場となっている。</p> <p>☆「健診受診率と健康課題について」の研修を行い、穴吹地区の健診受診率の現状や健康課題について学んだ。今一度自分たちの健康について考える機会となり健康に対する意識の向上へとつながった。また、研修会後には、健康に配慮した食生活として調理実習を行った。普段調理に不慣れな方もヘルスマイトに教わりながら、楽しそうに取り組まれていた。</p> <p>●今後も限られた地域資源である宮内交流の里運営協議会との共催を続け、地域の集いの場となっている口山地区ウォーキング大会を継続していきたい。また、無理のない小地域でのミニウォーキングも定着させたい。</p> <p>●健診受診率向上に向けチラシを活用した啓発や、健康意識向上に向けた研修に取り組むたい。</p>